



リアル
タイム
配信有

無料
託児有

DV・面前DVについて 知り、気づき、支援するために

演題

「DV被害女性と子どもへの支援」

「面前DV」とは、子ども(18歳未満)の目の前で配偶者や家族に対して暴力をふるうことを指します。面前DVは児童虐待防止法(2000年成立)の2004年改正で、心理的虐待のひとつと認定されました。しかし、子どもたち自身が被害に遭っていると自覚しにくいだけでなく、周囲も家族間のケンカであると判断し、介入をためらうという現状があります。

女性相談センターで心理職として長くご勤務された経験から、DV被害者及びその同伴児の支援をライフワークとしている郡山女子短期大学准教授の宇治和子さんを講師としてお迎えし、DV・面前DVに関する基礎的な知識、そして知識を踏まえ、周囲の人々がどう支援していくかなどについてお話いただきます。

DVの問題に関心のある方、子どもに関わる方が対象です。ぜひご参加ください！



講師



郡山女子短期大学部
幼児教育科
准教授

うじ かずこ
宇治 和子
さん

詳細プロフィールは裏面へ！

日時 11月15日(土) 13:30-15:00

実施形式 対面開催 ※Zoomを使用したリアルタイム配信有。

場所 福島県男女共生センター第2研修室

対象・定員 関心のある方・子どもに関わる方
会場30名、オンライン50名まで

託児 無料託児あり(先着3名まで)
※託児申込締切 11月1日(土)

申込締切
11月11日

お申し込み・お問い合わせ

福島県男女共生センター事業課

☎ 0243-23-8304

✉ fukushimagec@gmail.com

参加料無料

お申込みはこちら→

裏面の申込書にて

郵送・持参・FAXでも申込可



講演会「DV被害女性と子どもへの支援」 参加申込書

【FAX 0243-23-8314】

■申込書に記入していただく個人情報は、参加者の決定・連絡・通知・名簿の作成・講座イベント等の情報提供以外に使用することはありません。

ふりがな		参加方法 (必須) (希望に○)	対 面 ・ オンライン (自宅等から参加)
氏 名 (必須)			
電 話 (必須)	— —	年 齢 (例) 10代	代
連絡先住所 (必須)	〒 — —		
メールアドレス (必須)	※ない場合は「なし」とご記入ください。		
職 業			

天災その他の不可抗力等により、講座実施が不可能となった場合は、講座を中止することがあります。その後の対応につきましては、後日の振替開催やオンデマンド配信などに代えさせていただく場合、あるいは代替なしの場合がございます。ご了承ください。

無 料 託 児	(ふりがな) 名前	()	年 齢	歳	か 月
締切11/1(土)	(ふりがな) 名前	()	年 齢	歳	か 月
申込み 先着3名	託児に関する ご連絡				

【託児に関する注意】

注1： 1歳～就学前までのお子さんをお預かりします。1歳未満のお子さんについてはご相談ください。

注2： お薬を飲んでいる、または具合の悪い（発熱、感染症症状等）お子さんはお預かりできません。

注3： お申込の方には後日詳細をお知らせしますので、住所等ご記入もれのないようにお願いします。

講師紹介

宇治 和子 さん（郡山女子短期大学部幼児教育科准教授）

奈良県出身。臨床心理士・公認心理師。関西の女性相談支援センター（旧：婦人相談所）で長く心理職として勤めた。

2015年、奈良女子大学で博士号を取得。テーマは「DV問題と向き合う被害女性の心理―彼女たちはなぜ暴力的環境に留まってしまうのか―」。

2018年から大学教員となり、2021年から郡山女子大学短期大学部幼児教育学科准教授。

2019年、母子生活支援施設の子どもたちのための“出前”サポート&ケアプログラムプログラムにて、第50回博報賞（教育活性化部門奨励賞）受賞。



■お申込み・お問い合わせ先

福島県男女共生センター 事業課

〒964-0904 二本松市郭内一丁目196-1

TEL 0243-23-8304

MAIL fukushimagec@gmail.com

H P <https://www.f-miraikan.or.jp>

＊毎週月曜日は休館日となります。

月曜日が祝日の場合は、翌火曜日です。

■駐車場について

センター駐車場は台数が限られておりますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。センター駐車場が満車の場合は、霞が城公園の駐車場をご利用いただけます。